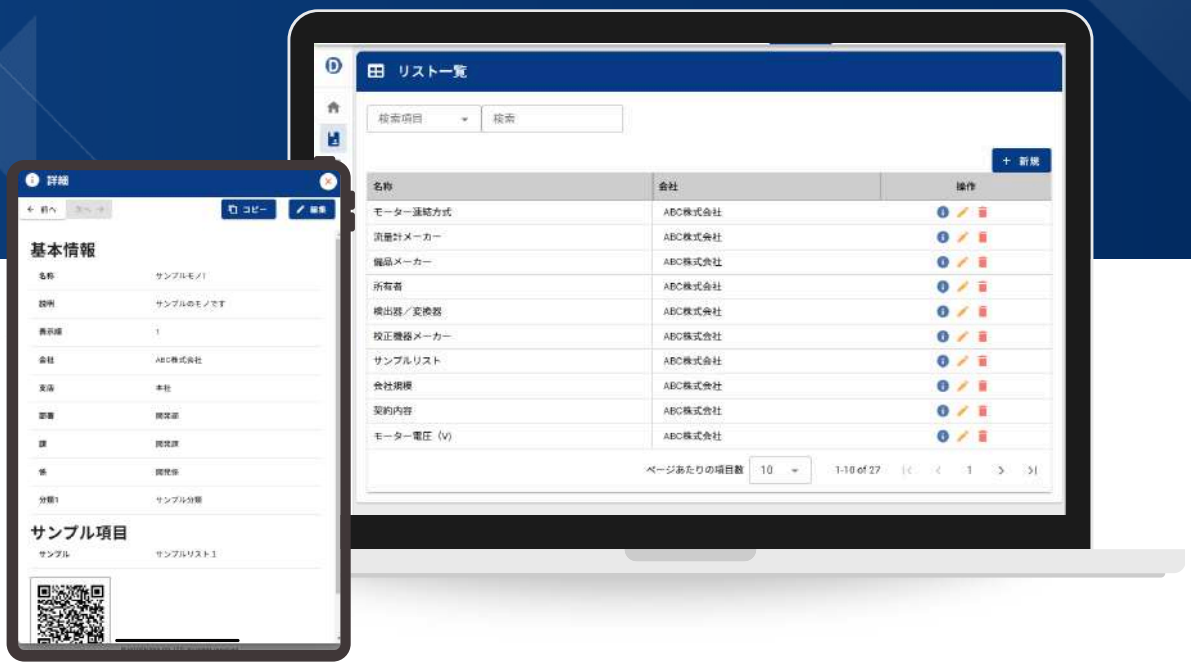
K-fis®　簡単&便利なデジタルソリューション

点検・検査支援システム



製造現場における点検・検査作業のデジタル化を支援します。

アナログな記録作業を





デジタル化します。



画像はイメージです

K-fis 点検・検査支援システムは、従来手作業で行われていた紙への記録やExcelへのデータ入力、報告書作成のための転記作業を、タブレットを利用して作業中に直接入力できる仕組みを提供します。これにより、自動的に記録台帳が作成され、提出用報告書も自動生成されます。

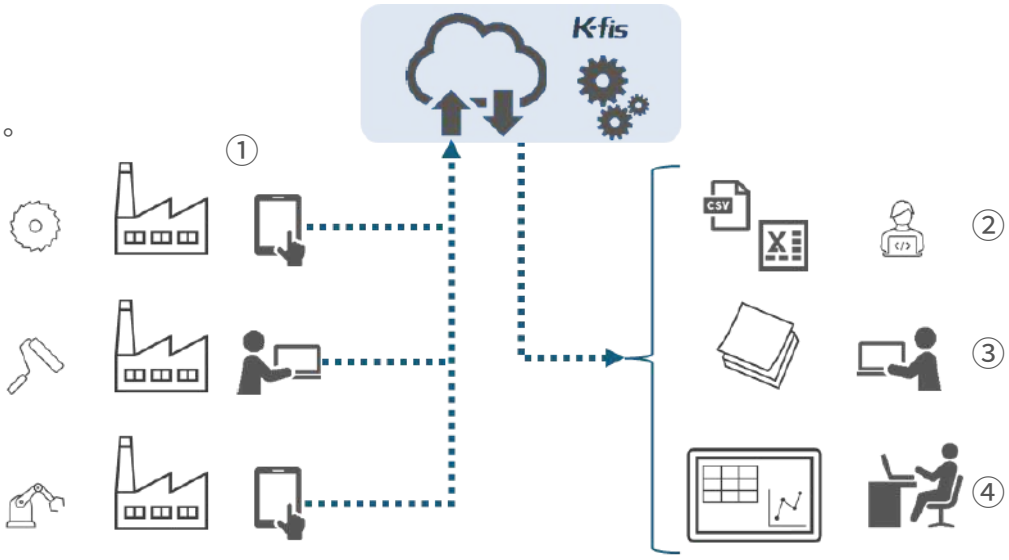
このデジタル化により、転記作業の時間短縮やミスの削減を実現し、生産性向上に貢献します。また、記録台帳をデータベースとして活用することで、工程改善やトレーサビリティ管理も可能になります。

また、Webベースのシステムを採用しているため、権限を付与された担当者は、時間や場所を問わず必要な情報にアクセスすることが可能です。

システム構成

システムの構成を右図に示します。

① タブレット端末またはPCから
点検・検査の記録を入力します。
② データベースからCSV/Excel
に出力します。
③ テンプレートへ出力します。
④ データを活用したダッシュボード
表示をします。
※機器類は全て別売です。



主な機能仕様

・点検・検査作業管理

生産計画に基づく点検・検査対象の品名や識別番号、客先名、図番、検査項目などをあらかじめ登録しておくことで作業を一元管理できます。
記録担当者別のアクセス制限の設定などもできます。



・点検・検査記録

登録された作業計画に基づき、担当の記録者による点検・検査の結果を入力します。記録の改ざん防止を目的に一度記録を終えると修正を禁止する機能を追加することもできます。



・記録データの管理

点検・検査の記録データベースから登録した作業別にCSVやExcelへ出力します。
出力したデータは結果の分析や品質管理に活用できます。



・報告書作成

作業を終えた点検・検査の結果を定められたテンプレート上に出力し、報告書を自動作成します。



・ダッシュボード表示

点検・検査の記録データベースから作業の完了状況や統計数値などをダッシュボード表示します。（表示内容は事前に要応談）



導入の流れ

機能確認
デモサイトで機能をご確認ください。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

ご契約
操作方法などをご理解いただいた後、利用規約に同意していただきます。

運用
システムを活用し、業務の効率化にお役立てください。

サポート
運用上ご不明な点や機能追加などのご要望ははお気軽にお問い合わせください。

ソフトウェア開発・運営　株式会社興電舎
所在地：〒882-0862 宮崎県延岡市浜町２２２番地１
サイト： https://www.kodensya.co.jp
電話番号：0982-33-3602

本書に記載された製品およびサービスの仕様は、商品の改良などのために予告なしに変更（仕様変更、製造中止を含む）することがあります。ご注文に際しましては、弊社窓口までご確認くださいますようお願いいたします。‘K-fis’は、株式会社興電舎の登録商標(第6288272号, 第6847713号)です。また、本書に掲載されている他社の製品名・サービス名は、各社が所有する商標または登録商標を含んでいます。

©2025 Kodensya Co., Ltd. All rights reserved.